

# Mr. Bassman (ベースマン列伝) Vol.41

ジャズにおいてベース弾きとは、縁の下の力持ち、水先案内人といったやや日陰の存在。おまけに、ウッドベースなら持ち運びも大変……。だが、黙々とベースをウォーキングさせ、バンドをスイングさせることに魂を注ぐベースマンが、一度化けの皮を剥くとももの凄い名演・名盤が生まれるのだ。このコーナーでは、そんなジャズ・ベースマンの偉業を称えるとともに、ジャズ・ベースの素晴らしさを伝えていきたい。

## Tommy Potter【トミー・ポッター】

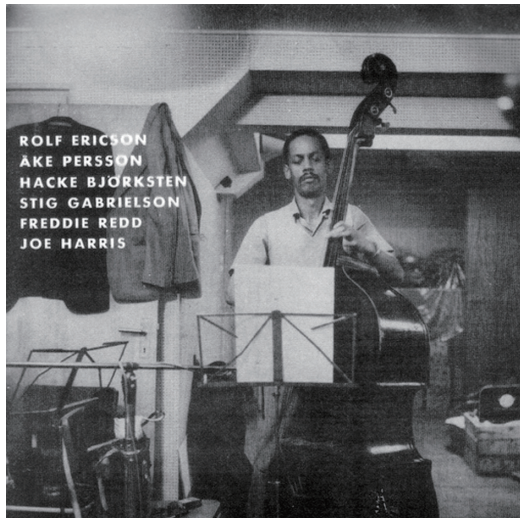


Photo from "Tommy Potter" / Tommy Potter Sextet (Metronome)

### Profile

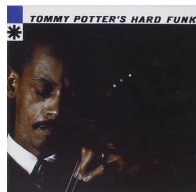
1918年9月21日、米国ペンシルベニア州フィラデルフィア生まれ。本名は Charles Thomas Potter。最初はピアノとギターを弾いていたが、22歳の頃にベースに手にする。シカゴでジョン・マラキ、トラミー・ヤングのバンドで活動後、NYに進出。44~45年ビリー・エクスタインの楽団、46~47年ジョン・ハーディー、マックス・ローチ等と活動。47~50年までマイルス・デイヴィス等と共にチャーリー・パーカーのクインテットに参加。レコーディングを含め、このチャーリー・パーカーのバンドで名を馳せる。50~51年にかけてカウント・ベイシー、ビリー・エクスタインのバンドで活動。52~53年アル・ハインズ、53~54年アーティ・ショウ、58~59年にはエディ・ヘイウッド、バド・パウエル、タイリー・グレン等と活動。59~61年ハリー・“スウィーツ”・エディソン、63年バック・クレイトン楽団、64年セル・ロイドとデュオで活動。65年にはチャーリー・パーカー・メモリアル・バンドに参加し、欧州ツアーに動向。同年アル・コーンズト・シムスの双頭バンドに参加。NYブルックリンを拠点に活動を続けたが、その後セミリタイアする。リーダー・アルバムは1956年にツアーで訪れたスウェーデンのストックホルムで録音された3つのセッション音源より2作品（EPは3作品）が残されている。1988年3月1日死去。享年69歳。

## ビ・バップ全盛期に名を馳せたいぶし銀の名ベースマン

トミー・ポッターといえば、1947~50年まで在籍したチャーリー・パーカーのクインテットでの名演が印象深い。同時期に活躍したオスカー・ペティフォードやチャールス・ミンガス等と比べるとやや地味な印象は拭えない。また、共にチャーリー・パーカーのクインテットのメンバーだったマイルス・デイヴィスに「嫌いな奴の首でも絞めるようにベースを押さえていた」と語られるポッターだが、そのハード・バップ魂溢れるベース・ワークといふし銀の佇まいは忘れ難い。自身が控え目だったのか、リーダー・アルバムが2作品と少なく、スウェーデンの名門レーベル「メトロノーム」が、1956年にツアーで現地を訪れたトミー・ポッターのセッションを録音し、3枚のEP（MEP239 / MEP240 / MEP241）に残してくれたことは本当に有難い。その音源がトミー・ポッターのリーダー・アルバムで聴くことができることに感謝。

### TP's Great Albums

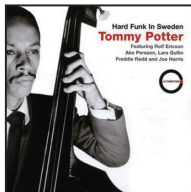
残されているリーダー・アルバムは2枚だが、チャーリー・パーカーやバド・パウエル、スタン・ゲッツをはじめ、ジャズ史を飾る数多くの名盤でいぶし銀のベースが聴ける。



#### トミー・ポッターズ・ハード・ファンク トミー・ポッター

(Lonehill Jazz : LHJ-10216 [Import CD])

1956年スウェーデンで行った若手達とのセッションを収録し、人気を誇ったLP盤（同ジャケット）にEP盤時代のレア音源を追加収録した複製盤。



#### ハード・ファンク・イン・スウェーデン トミー・ポッター

(Jazz Connections : JC-1008 [Import CD])

『トミー・ポッターズ・ハード・ファンク』LP盤の6曲に、1956年スウェーデン・ヴァルナモ「Folkets Park」でのライブ音源8曲を追加した作品。



#### チャーリー・パーカー・ストーリー・オン・ダイヤル Vol.2 チャーリー・パーカー

(ユニバーサルミュージック : UCCU-99052)

西海岸からNYに戻ったバードが結成した新バンドによる名演集。ベースはトミー・ポッター。バードの快調なプレイが堪らない。1947年録音。



#### ジ・アメイジング・バド・パウエル Vol.1 バド・パウエル

(ユニバーサルミュージック : TYCJ-81016)

1951年録音の「ウン・ボコ・ロコ」の名演で知られるバドの名盤。ポッターは1949年録音のモダニストトリオの計11曲で渋いベースを披露。